

観光・歴史



大津市は、日本一の大きさを誇る琵琶湖、比良山や比叡山などの自然に恵まれ、これらが生み出す美しい風景と自然を、四季を通じて楽しむことができます。また、世界文化遺産の比叡山延暦寺をはじめ、三井寺や石山寺などの歴史遺産も有しており、平成15年10月には、全国で10番目の「古都」指定を受けました。

来訪者数(地区別)

(単位:千人)

区分	総数	志賀地区	堅田地区	雄琴地区 坂本地区	浜大津地区 膳所地区	石山地区 南郷地区	瀬田地区
平成24年	11,685	646	600	3,191	5,610	1,006	632
25	11,642	679	636	3,050	5,608	969	700
26	12,001	677	654	3,145	5,822	969	733
27	12,419	1,116	584	3,264	5,822	954	679
28	13,574	1,610	638	3,196	6,361	1,073	696
平成28年1月	1,216	133	33	230	533	172	114
2	675	80	34	149	294	64	54
3	1,167	95	51	219	667	80	55
4	1,222	102	60	397	517	90	58
5	1,168	142	64	308	499	101	55
6	844	85	44	214	407	64	30
7	1,060	204	58	222	470	69	38
8	1,729	287	95	304	877	72	95
9	1,050	124	51	227	532	70	46
10	1,326	145	52	274	715	90	49
11	1,370	140	57	482	489	146	56
12	749	73	40	170	362	57	47

(注) 志賀地区…小松・木戸・和邇・小野

堅田地区…葛川・伊香立・真野・堅田・仰木

雄琴地区…雄琴

坂本地区…日吉台・坂本・下阪本・唐崎・滋賀・山中比叡平

浜大津地区…長等・中央・逢坂・藤尾

膳所地区…平野・膳所・富士見

石山地区…晴嵐・石山

南郷地区…南郷・田上・大石

瀬田地区…瀬田・上田上の各地区である。

(資料:産業観光部観光振興課)

市内観光情報

観光情報のお問い合わせはこちら

名 称	電話番号	ホームページアドレス
びわ湖大津観光協会	077-528-2772	http://www.otsu.or.jp/
大津駅観光案内所	077-522-3830	http://www.otsu-guide.jp/
志賀観光協会	077-592-0378	http://www.shiga.org/
葛川観光協会	077-599-2001	http://katura2007.web.fc2.com/right.html
堅田観光協会	077-572-0425	http://katatakankokyokai.com/
おごと温泉観光協会	077-578-1650	http://www.ogotoonsen.com/
坂本観光協会	077-578-6565	http://turuya.jp/sakamoto/
石山観光協会	077-537-1105	http://www.ishiyamadera.or.jp/sightseeing
瀬田川流域観光協会	077-537-1105	http://www.setagawa-kanko.com/

豊かな自然と数多くの歴史遺産、
それらが育む温かい人情にあふれる
大津におこしく下さい。



おでかけスポットご紹介

◆比良げんき村(星空と自然とスポーツの村) (TEL:077-596-0710)

大自然の中で学び・遊び・体験・感動できる施設です。また、眼下には美しい琵琶湖、山手には滋賀県下一の落差を誇る「楊梅の滝」や比良登山道があります。

(<http://www.genkimura.club/>)

◆大津市歴史博物館(臨場感たっぷり！昔の町並みが模型で再現)

(TEL:077-521-2100)

大津市の歴史・文化を史料や映像、模型により紹介しています。また、大津絵のはがきや一筆箋などのグッズも販売しています。(<http://www.rekihaku.otsu.shiga.jp/>)

◆大津市科学館(科学が楽しく学べます)

(TEL:077-522-1907)

実際に見て触れて学べる科学体験コーナーや手作りゲームなど楽しい企画が盛りだくさん。また、ロマンチックなプラネタリウムも大人気です。

(<http://www.otsu.ed.jp/kagaku/>)

◆びわ湖大津館(湖と花の思い出の館)

(TEL:077-511-4187)

昭和9年に県内初の国際観光ホテルとして建設された当時の姿を復元しており、隣接するイングリッシュガーデンと共にくつろぎと癒しの空間です。

(<http://www.biwako-otsukan.jp/>)

◆大津湖岸なぎさ公園(自然と水のやさしさに包まれた癒しのスポット)

(TEL:077-527-1555)

約4.8kmにわたり湖岸一帯に整備された公園で、芝生広場や砂浜など6つのエリアに別れ、オープンカフェもあり、休日には多くの市民や観光客に親しまれています。

(<http://otsukoen.org/nagisa>)

市内の主な年中行事

1月	1日 上旬	大戸開き 近江神宮かるた祭	日吉大社 近江神宮	
2月	中旬～	雛人形展 梅つくし	西教寺 石山寺	
3月	上旬 13日 26日	びわ湖開き 比叡山大護摩供大法要 比良八講	大津港 延暦寺 市内(湖上)	
4月	初旬 12日～	春のライトアップ 山王祭	市内各地 日吉大社	
5月	中旬 中旬	千団子祭 石山寺青鬼まつり	三井寺 石山寺	
6月	上旬 10日	近江神宮流鏝馬 漏刻祭	近江神宮 近江神宮	
7月	16日～20日 下旬 28・29日	太鼓まわし 大津志賀花火大会 みたらし祭	葛川息障明王院 近江舞子 唐崎神社	
8月	8日(注1) 17日	びわ湖大花火大会 船幸祭	大津港一帯 瀬田の唐橋一帯	
9月	中秋の名月	石山寺秋月祭	石山寺	
10月	上旬 17日 下旬～	大津祭 岩間寺ぼけ封じほうろく灸 比叡のもみじ	大津駅周辺 岩間寺 延暦寺	
11月	上旬～ 中旬～	日吉大社もみじ祭 秋のライトアップ	日吉大社 市内各地	
12月	31日	鬼追い式	延暦寺	

(注) 1. 8月8日が土曜日もしくは日曜日にあたる場合は、直前の金曜日に開催されます。
2. 主催者の都合により、開催時期等が変更になることがあります。

大津略年表

西暦	年号	事	項
縄文	早期	石山貝塚がつくられる	
//	後期	滋賀里遺跡がつくられる	
古墳	前期	茶臼山、木ノ岡古墳群がつくられる	
646	大化 2年	近江の国府を瀬田に置く	
667	天智 6年	天智天皇、都を大津に移す	
672	天武 元年	壬申の乱おこる、大友皇子敗れ、大海人皇子、都を飛鳥に移す	
761	天平 5年	良弁が石山寺を建立	
788	延暦 7年	最澄、比叡山を創建(のちに延暦寺と改名)	
794	// 13年	桓武天皇が古津を大津と改称	
857	天安 元年	逢坂の関所を復し、新たに大石、龍花(華)の二関所を置く	
862	// 4年	円珍が園城寺(三井寺)を再興する	
1121	保安 2年	園城寺と延暦寺の僧徒争い、相互に堂舎を焼かれる	
1180	治承 4年	園城寺、源頼政の味方をしたために平氏に焼かれる	
1184	元暦 元年	源範頼、源義経の軍に追われ、木曾義仲、今井兼平、粟津原で敗死	
1418	応永 25年	大津の馬借、京都祇園社へ強訴	
1468	応仁 2年	山門勢による堅田大攻め	
1571	元亀 2年	織田信長、延暦寺を焼き打ち	
1575	天正 3年	織田信長が瀬田唐橋を架ける	
1585	// 13年	浅野長吉、坂本城を大津に移す	
1587	// 15年	豊臣秀吉、大津百艘船定書をくださ(諸役を免じて、湖上自由の廻漕を認める)	
1600	慶長 5年	大津城(城主京極高次)西軍に囲まれ城にこもる(関ヶ原合戦)	
1601	// 6年	徳川家康、膳所城を築く	
1651	慶安 4年	本多俊次、膳所城主となり、明治維新まで本多氏の世襲	
1684	貞亨 元年	松尾芭蕉、大津を訪れる	
1699	元禄 12年	大津の人口17,810人、戸数は 4,726戸	
1771	明和 8年	大津港の着米100万俵に達する	
1869	明治 2年	加賀の大聖寺藩が汽船「一番丸」を就航	
1871	// 4年	廃藩置県、近江国を二分して大津県、長浜県とする(翌年大津県を滋賀県と改称)	
1880	// 13年	京都・大津間に鉄道開通	
1882	// 15年	大津・長浜間鉄道の湖上連絡船を就航	
1889	// 22年	大津町制が施行	
1890	// 23年	琵琶湖と京都を結ぶ疏水完工	
1891	// 24年	大津事件おこる(ロシア皇太子、京町通りで遭難)	
1896	// 29年	琵琶湖大洪水(最高水位4mに達する)	
1898	// 31年	大津町が大津市に (人口32,446人、世帯数5,826世帯、面積14.20km)	
1902	// 35年	県下最初の公園として長等公園を開設	
1905	// 38年	南郷洗堰が完成	
1906	// 39年	県下初の市内電話が開通	
1910	明治 43年	ガス供給開始	
1912	大正 元年	京都三条・札の辻間に電車開通	
1914	// 3年	浜大津・石山間に電車開通	
1920	// 9年	第1回国勢調査(人口31,456人、世帯数7,336世帯)	

略年表(続)

西暦	年号	事 項
1932	昭和 7年	滋賀村と合併(5月10日)人口42,364人、面積28.39kmとなる
1933	// 8年	膳所・石山両町と合併(4月1日)人口69,116人、世帯数12,961世帯、面積62.48kmとなる
1934	// 9年	室戸台風で、瀬田川鉄橋上の列車転覆
1936	// 11年	大津市民病院を開院(旧大津回生病院)
1941	// 16年	大津連隊区司令部の復活
1944	// 19年	膳所中、大津市女、県女などに勤労動員令
1945	// 20年	アメリカ軍が大津に進駐
1947	// 22年	警防団から消防団に組織がえ
1950	// 25年	市立大津公民館が発足
1951	// 26年	雄琴、坂本、下阪本、大石、下田上の五ヵ村と合併(4月1日)人口102,860人、世帯数22,292世帯、面積154.50kmとなる
1956	// 31年	東海道本線電化完成
1958	// 33年	国際文化観光都市宣言、キャンプA地区返還される(現在の市民文化会館、大津市歴史博物館、大津市役所、大津商業高校などに転用)市制60周年事業行(第1回体操祭開く、市民の歌発表、市章の改定、新大津市史の発刊など)
1960	// 35年	皇子山ハイツ、市へ無償貸し付け(現在の皇子が丘公園など)
1961	// 36年	市民憲章の制定
1963	// 38年	住居表示整備事業に着手、「公明選挙都市宣言」決議
1964	// 39年	琵琶湖大橋完成、市衛生処理場操業開始
1965	// 40年	木ノ岡団地起工(最初の公社事業)、「交通安全都市宣言」
1966	// 41年	第2次湖面埋立工事、「青少年健全育成都市宣言」 第1回市民体育大会開く、湖岸道路全線開通(浜大津～蛭谷)
1967	// 42年	瀬田、堅田両町と合併(4月1日)人口159,442人、世帯数45,901世帯、面積303.68kmとなる、大津市役所庁舎移転(御陵町)、滋賀刑務所跡に初の公団住宅(本丸町)
1968	// 43年	びわこ大博覧会を開催、大津駅前都市改造事業本格化
1969	// 44年	瀬田駅開業、江若鉄道廃線、下水道終末処理場オープン
1970	// 45年	東海道本線複々線化完成(京都～草津)
1971	// 46年	大津市役所庁舎別館完成
1972	// 47年	びわこを美しくする運動実施、びわ湖放送(テレビ)本放送開始(4月1日)
1973	// 48年	大津市初の消防艇「おおつ」完成
1974	// 49年	国鉄湖西線開通(7月20日)、近江大橋開通(9月26日)、市民健康センター内に休日夜間急病診療所開設(10月6日)
1975	// 50年	市民会館(4月3日)オープン、「点字広報」第1号発行、花折トンネル開通(6月9日)
1976	// 51年	大津市北部衛生プラント完成(4月20日)、県人口100万人に(7月1日)
1977	// 52年	大津市の人口20万人に(10月20日)
1978	// 53年	市制80周年事業行(新修大津市史の発刊等)、フェノロサ来日100周年記念行事開かれる(フェノロサの遺族ら招へい)、皇子山総合運動公園陸上競技場改築完成
1979	// 54年	天然ガス転換を行う、54全国高校総体皇子山陸上競技場を主会場に開催
1980	// 55年	「広報おおつ」発刊500号を迎える、「滋賀県琵琶湖の富栄養化の防止に関する条例」制定、大津市水道事業50周年と真野浄水場の通水

略年表(続)

西暦	年号	事 項
1981	昭和56年	第36回国民体育大会開催(夏季大会9月13日～9月16日、秋季大会10月13日～10月18日)、第17回身体障害者スポーツ大会開催(10月24日～10月25日)、大津市立図書館オープン(11月27日)
1982	// 57年	ふるさと都市大津市民運動推進会議発足(2月25日)
1983	// 58年	大津クリーンセンターオープン(11月21日)
1984	// 59年	第1回世界湖沼会議開催(8月27日～31日) 湖西流域下水道浄化センター供用開始(11月1日)
1985	// 60年	窓口事務の効率化を図る住民情報オンラインシステムが稼働(2月12日) 大津市・志賀町行政事務組合一般廃棄物最終処分場が供用開始(4月1日) 勤労福祉センター「打出浜会館」オープン(5月13日)
1986	// 61年	緑の散歩道「大津絵のみち」(皇子山陸上競技場～三保ヶ崎)が完成(4月11日) 野外活動施設「比良げんき村」(旧志賀町)オープン(4月1日)
1987	// 62年	市民病院付属看護専門学校が完成(2月8日)、「ふるさと都市大津」恒久平和都市宣言と交通安全教育都市宣言を決議(6月17日)、市史第十巻を発刊し全巻完結(11月29日) 大津市ガス事業50周年
1988	// 63年	途中バイパスが開通(4月5日)、京滋バイパスが開通(8月29日)、大津市公設地方卸売市場が開設(10月5日)
1989	平成元年	大津市の人口25万人に(3月11日) 湖西道路全線開通(坂本北IC～志賀ICに)(3月23日) 大津市役所庁舎新館オープン(4月1日) 大津市・志賀町行政事務組合クリーンセンター焼却施設が供用開始(4月1日) 龍谷大学瀬田キャンパス開校(4月11日) 大津市第二南部不燃物処理地が竣工(5月26日)
1990	// 2年	大津市歴史博物館、市民文化会館が完成(3月29日) ねんりんピック'90びわこ大会開催(9月29日～10月2日) 大津市歴史博物館がオープン(10月28日) 大津市総合計画基本計画-平成3年～12年度-策定(12月)
1991	// 3年	大津市・志賀町行政事務組合クリーンセンター粗大ごみ処理施設が供用開始(4月1日)
1992	// 4年	湖岸堤道路・大萱～木浜間が開通(1月30日) なぎさ公園おまつり広場が完成(4月3日) 生涯学習センターがオープン(4月10日) 和邇図書館(旧志賀町)オープン(7月1日)
1993	// 5年	大津市・志賀町行政事務組合志賀聖苑がオープン(4月1日) 北部地域文化センター、北図書館オープン(7月25日) 大津市役所庁舎第2別館オープン(10月25日)
1994	// 6年	特別養護老人ホーム「榛原の里」オープン(4月1日) 大田廃棄物最終処分場竣工(7月17日) 大津クリーンセンター最終処分場竣工(8月8日) サイクリングターミナル「リバーヒル大石」完成(11月7日) 比叡山延暦寺が世界文化遺産に登録(12月17日)

略年表(続)

西暦	年号	事 項
1995	平成 7年	西大津バイパス全線開通(2月25日) 大津港に大噴水完成(3月11日) 伝統芸能会館オープン(5月20日)、長等創作展示館オープン(5月27日) 新斎場「大津聖苑」オープン(8月1日)
1996	〃 8年	JR膳所駅の歩行者用南北連絡道路完成(3月28日) 「西大津バイパス」と「湖西道路」のドッキング開通式(4月11日) 老人保健施設「ケアセンターおおつ」完成(4月23日)
1997	〃 9年	浜大津公共駐車場・スカイプラザが起工(6月23日) 瀬田公園体育館が竣工(9月6日)
1998	〃 10年	明日都浜大津が竣工(3月26日)、「ひとが輝く男女共同参画都市宣言」決議(9月22日) 市制100周年(10月1日)、緑の都市賞内閣総理大臣賞受賞(10月29日)
1999	〃 11年	市民病院増築棟、教育相談センターオープン(4月1日)
2000	〃 12年	旧志賀町役場新庁舎完成(2月1日)「やまびこ総合支援センター」開設(4月1日) G8環境大臣会合(4月7日～9日)
2001	〃 13年	大津市総合計画基本計画-平成13年～22年度-策定(3月) 大津市が特例市に移行(4月1日) 大津市ファミリーサポートセンターが開設(7月2日) 21世紀記念事業の一環としてなぎさ公園にてゼロパーク開催(7月20日～8月19日) 女性議会(模擬議会)を開催(10月19日) 第9回世界湖沼会議(11月11日～16日)
2002	〃 14年	柳が崎湖畔公園オープン(4月27日) 温泉保養交流施設「比良とびあ」(旧志賀町)オープン(6月1日) 大津市役所がISO14001の認証を取得(9月18日) 「広報おおつ」発刊1000号に(10月15日) 南大津大橋竣工(10月20日) E SCAP「アジア太平洋障害者の十年」最終年ハイレベル政府間会合が大津市を会場に開催(10月25日～28日)
2003	〃 15年	浜大津周辺歩行者デッキ「浜大津スカイクロス」竣工(2月20日) 第3回世界水フォーラム開催(3月16日～23日) 大津市交通バリアフリー基本構想を策定(3月19日) 大津市の人口30万人突破(7月29日) 大津市が全国で10番目の古都に指定(10月10日) 日本女性会議2003おおつ開催(10月17日～18日)
2004	〃 16年	公的個人認証サービス開始(1月29日) 科学館プラネタリウムリニューアルオープン(3月20日) 土・日曜日の証明書発行サービス開始(5月8日) におの浜ふれあいスポーツセンターオープン(6月2日) 住民基本台帳カードによる証明書自動交付サービス(7月16日) 大津市自治会50周年記念式典(10月31日)

略年表(続)

西暦	年号	事 項
2005	平成17年	石山駅の広場デッキと京阪石山駅新駅舎オープン(4月1日) 世界花火大会滋賀(4月18日～22日) 湖西道路が無料開放となる(8月1日)
2006	// 18年	大津市と志賀町合併(3月20日) 大津駅前広場竣工(3月27日) 事業所税の課税を開始(7月1日) 皇子山総合運動公園野球場がリニューアルオープン(8月27日) 大津市志賀衛生プラントが竣工(11月9日) 大津市総合計画、大津市第4次国土利用計画策定(12月20日)
2007	// 19年	大津市国民保護計画施行(2月23日) 大津市北部クリーンセンタープラスチック容器資源化施設が供用開始(4月1日) 琵琶湖の境界設定による市域拡張(10月1日)
2008	// 20年	大津市と鈴鹿市が災害時相互応援協定を締結(3月25日) 市制110周年(10月1日)
2009	// 21年	大津市が中核市へ移行(4月1日) 動物愛護センターが竣工(8月27日)
2010	// 22年	企業局お客様センター開設(4月1日) 旧大津公会堂グランドオープン(4月23日) 市民病院消化器内視鏡センター開設(8月30日)
2011	// 23年	おごと温泉観光公園オープン(2月1日) 東部子ども療育センター竣工(3月29日) 大津びわこ競輪場廃止(3月31日) 大津市「結の湖都」協働のまちづくり推進条例施行(4月1日) 市民憲章制定50周年(10月1日) 「赤ちゃんの駅」市内132カ所でスタート(10月10日)
2012	// 24年	大津市初の幼保一体化施設「やまのこひろば」竣工(3月28日) 国道161号志賀バイパス(北小松～北比良間)市道近江舞子線(市道幹1114号線)開通(12月8日)
2013	// 25年	市長部局にいじめ対策推進室を設置(4月1日) 中学校スクールランチが市内中学校8校でスタート(6月3日) 大津駅西地区市街地再開発ビル「COCOLAS大津」オープン(12月1日)
2014	// 26年	幼稚園・保育園に関する窓口事務を保育幼稚園課に一本化(4月1日) 瀬田南幼稚園・瀬田南保育園一体化施設「みなみっこひろば」開園(4月1日) コンビニエンスストアでの住民票の写し・印鑑登録証明書の発行サービス開始(11月4日)
2015	// 27年	北消防署新庁舎棟完成(1月15日) 窓口の一元化「大津市コールセンター」スタート(7月1日) 道の駅「妹子の郷」オープン(8月4日)
2016	// 28年	北部地域総合消防防災センター運用開始(3月1日) 大津祭が国の重要無形民俗文化財に指定(3月2日) 大津市総合計画基本構想-平成29年度～平成40年度-策定(9月30日) JR大津駅駅舎・大津駅観光案内所リニューアルオープン(10月1日)

略年表(続)

西暦	年号	事項
2017	平成 29年	滋賀レイクスターズホームタウン決定セレモニー(2月) 第5次大津市国土利用計画策定(3月) 膳所駅橋上駅舎および南北連絡通路完成(6月) LINE株式会社との「いじめ防止対策に関する提携協定」締結(8月)